

阿蘇草原再生とは

ユウスゲ

長い歴史のなかで人手をかけて創られてきた阿蘇の草原を保全・再生していくためには、地域に根ざした持続的な草原維持管理のしくみが必要です。環境省が進める阿蘇草原再生は、これまで地元で進められてきた様々な取り組みと連携を図りながら、新たな事業を展開し、千年の草原を次代の子供たちに引き継いでいきます。

阿蘇草原再生推進計画のもとさまざまな取り組みを進めます！

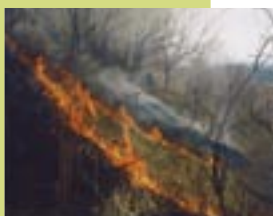
環境省では、平成15年度から2カ年にわたり、地元の人々と連携し様々な試行事業や調査・検討を進めてきました。そして、これらの結果にもとづき、阿蘇草原再生推進計画をとりまとめました。

17年度からは、計画に従ってこれまでの取り組みを継続・発展させ、本格的に草原再生事業を進めます。

阿蘇草原再生推進計画の内容

1) 草原環境の基本である草原面積の量の確保

- ・野焼きの継続のための整備
- ・良好な野草地や草原景観を再生するための整備



2) 草原の生物多様性の源である多様な草原環境の保全

- ・採草地の拡大
- ・希少な動植物の生育・生息地の保全・再生

3) 様々な主体との協働の促進

- ・NPO、ボランティア、都市住民等との協働
- ・関係機関との協議・協働



4) 草原環境学習の推進

- ・拠点やフィールドの整備・活用
- ・草原環境学習の推進

5) その他総合的な取り組み

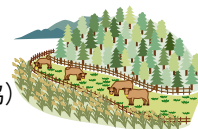
- ・合意形成の場の設置
- ・情報の発信と共有



Photo/Fumitaka Miura

地元の人々や団体、関係行政機関などでもさまざまな取り組みが進められています。

- 輪地切り省力化／モーモー輪地切り (各牧野組合、区)
- 熊本型放牧の推進 (熊本県、県畜産農協)
- 農業の多面的機能確保のための助成 (農林水産省、熊本県など)
- 野焼き・輪地切りボランティア ((財)阿蘇グリーンストック)
- 野草を使って育てた野菜の生産・流通 (阿蘇草原再生シール生産者の会)
- 草資源の流通の事業化 (NPO法人九州バイオマスフォーラム)
- 希少種が生育する「花野」の再生・保全 (NPO法人阿蘇花野協会)



あなたも、阿蘇草原再生協議会に参加しませんか

阿蘇の草原を子供たちに引き継ぐために、それぞれが知恵と力を出し合い、それぞれに出来ることに取り組むことで「阿蘇草原再生」が進みます。一人でも多くの方が「阿蘇草原再生協議会」に参加し、行動して下さいを期待しています。

阿蘇草原再生のホームページ
<http://www.aso-sougen.com>

草原再生の考え方や草原の現状、イベント情報、関係者インタビューなどを掲載。ご意見やご質問もどしどしお寄せください。

お問い合わせはこちらへ

環境省自然環境局 阿蘇自然保護官事務所
〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川1180
TEL: 0967-34-0254
FAX: 0967-34-2082